



学校だより

令和7年度 3月号

令和8年2月27日発行

東京都立足立特別支援学校長

鈴木 常 義

〒121-0061 東京都足立区花畑 7-23-15

電話 03-3850-6066(代表)

校内研究協議会

研究研修部主任 石井 紗季

<校内研究主題>

生徒の成長を支える3年間指導計画の再構築

～良質な人間関係の中で3観点を捉えていく～

令和8年2月12日(木)に校内研究協議会を実施いたしました。本校では、高等部単独校として、生徒の卒業後の生きる力及び成長を支えるために、各教科に「3年間指導計画」を設けております。こちらの3年間指導計画を基に生徒への日々の教育活動を行っております。

現行の3年間指導計画を活用するにあたり、昨今の社会情勢や学校行事の変更などにより、内容を見直す必要性が出てまいりました。そこで、今年度の校内研究は、令和9年度までに全教科の3年間指導計画を再構築していくことを目的として、研究主題を設定し、取り組むこととなりました。

また、生徒の教育活動をより具体的に評価できるように、3年間指導計画の各単元に対するねらいの中に3観点(「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「学びに向かう力・人間性」)を組み込むこととしました。

今年度は8教科(国語・数学・社会・理科・音楽・美術・家庭・保健体育)の3年間指導計画を作成いたしました。作成にあたり、本校の外部専門員からの助言や講義を受け、教職員が3観点の基礎について研修を受けました。このような研修や各教科担当者間との協議会などをとおして、8教科の3年間指導計画を作成いたしました。

今回の校内研究協議会では、各教科から3年間指導計画を刷新するにあたり、新たに加えた点や改善点、今後の課題について発表し、全教職員で共有しました。また、本校外部専門員から今年度の取り組みへの講評や、来年度に向けての校内研究の進め方について助言をいただきました。

今年度作成した8教科の3年間指導計画は、来年度から運用いたします。来年度は、8教科の横のつながりや行事・地域活動等を意識して、6教科(情報・職業・外国語・自立活動・作業学習・生活単元学習)の3年間指導計画を作成する予定です。

生徒のみなさんが、本校で社会に出る準備を十分に整えることができるように、バージョンアップした3年間指導計画を基に、日々の教育活動に還元してまいります。